

北の志づめ

第218号

令和4年6月



第十回北海道神宮フォトコンテスト
入選作品(瀧林沙季子)

開拓の群像 “稲田騒動”で静内に入植 稲田邦植 合田一道氏

円山地域の生物 街でも注意！円山周辺のヒグマ 北海道博物館 学芸員 表 溪太氏

<http://www.hokkaidojingu.or.jp/>

北の志づめ 第218号 令和4年6月1日発行

〒064-8505 札幌市中央区宮ヶ丘474 電話/011-611-0261 FAX/011-611-0264 北海道神宮社務所

ご挨拶



宮司 間島 誉史 秀

青葉の美しい初夏を感じられる季節となり、いよいよ例祭が間近となってまいりました。当神宮の例祭はそれに続く神輿渡御と総称して「札幌まつり」と呼ばれ、多くの皆様に親しまれております。神輿渡御は、明治十一年に始まり、戦時中二度の中止のみで毎年続けられてまいりましたが、昨年来の新型コロナウイルス感染症の猛威により、まことに残念なことから、二年にわたり中止せざるを得ませんでした。

しかしながら、本年の例祭につきましては、昨年引き続き五十四年ぶりに年番をお引き受け頂いた第九東北祭典区の皆様のご熱意により、各祭典区のご協力のもと、神輿渡御が三年ぶりに斎行の運びとなりました。まことに有難く、ご同慶の至りに存じます。

一昨年の中止以来、皆様方より札幌の六月の風物詩でもある神輿渡御の斎行を願う声を多く頂いておりましたが、本年も例祭の時期が近づ

つれ、渡御についてのお問合せが増えております。そのような声を伺う度に、「札幌まつり」が、如何に札幌の皆様が親しまれているかを改めて実感いたしました。

蔓延防止等重点措置も解除となりましたが、未だ市中には数多くの感染された方々がおられ、今後の状況には予断を許さないものがあります。従いまして、本年につきましては、感染症への対策を十分施し、渡御全体の規模を縮小しての斎行となりますが、この神輿渡御が、長期にわたり閉塞感に満ちた札幌の街が活性化する端緒となつて頂ければ、幸甚に存する次第であります。

北海道神宮といたしましても、二年ぶりの神輿渡御ということもあり、斎行に向けて、年番をはじめ各祭典区の皆様方、ご関係の皆様方と綿密な打ち合わせと準備を行い、遺漏なきよう万全を期してまいり所存でございます。本年の「札幌まつり」が大過なく厳粛裡に執り行われ、遍く大神様の恩顧を賜りまして、一日も早く皆様に穏やかな日々が戻りますようお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

年番奉仕にあたり



第九東北祭典区代表委員長
敬神講社 講長

若林 雅教

令和四年度の北海道神宮敬神講社年番ご奉仕にあたり役員を代表いたしまして一言、ご挨拶を申し上げます。

我々、第九東北祭典区は昭和四十三年の年番をご奉仕して以来、地域の過疎化により年番の増加し、平成三十年には苗穂駅が新しくなるなど、街並みも大きく様変わりいたしました。

是非、北海道神宮の大神様を大きく発展した我々の街にお迎えをいたし、またこの地区に新たに住むこととなった人々にも伝統ある神輿渡御を実感いただきたく、令和三年度の年番のご奉仕を受けることとなりました。しかし、新型コロナウイルスの影響により、令和三年度の神輿渡御は令和二年度に続き中止を余儀なくされ、その為、この令和四年度に改めてご奉仕させていただきますこととなりました。

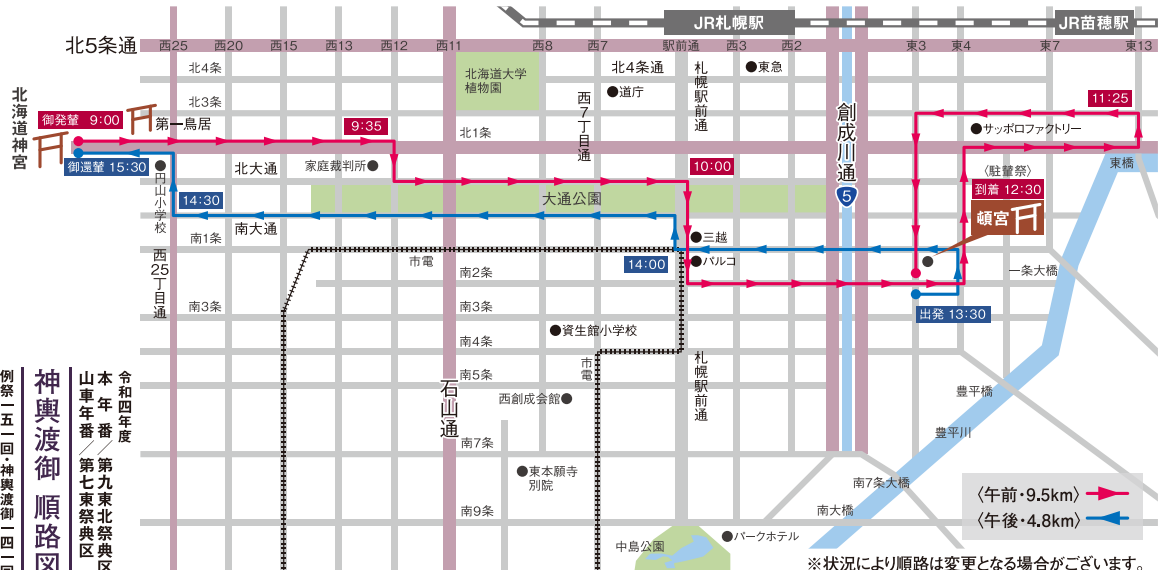
我々は実に五十四年ぶりの年番となります。その為、詳しい者も少なく、不慣れな中でのご奉仕となりますが、この伝統ある「札幌まつり」を無事成功させる為、神宮を始め関係各方面の方々と綿密な協議を重ね、ご指導とご協力をいただきながら鋭意準備を進めているところでございます。

新型コロナウイルスの影響は、まだまだ予断を許さぬ状況の為、本年も完全な形での「札幌まつり」というわけには参りません。それでも、対策をしっかりと取り、規模を縮小のうえではあります。この三年ぶりの「札幌まつり」を行う事で、札幌市民の皆様が少しでも元気になるようにと祭典区二同願う次第でございます。

どうぞ、この札幌まつりが天候に恵まれ無事執り行えます事をお祈り申し上げます。また北海道神宮様、各祭典区の皆様、そして関係各団体の方々のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

神輿渡御 順路図

令和4年度 本年番 / 第九東北祭典区



※状況により順路は変更となる場合がございます。

令和四年度北海道神宮例祭における新型コロナウイルスへの対策について

渡御

- 奉仕者数を極力減らし規模を縮小
(本年は一般の方からの募集はありません)
- 渡御の距離を短縮
- 西四丁目交差点での駐警祭を中止
- 渡御をご覧になる際のマスクの着用などの感染対策のお願い
- 奉仕者への抗原検査キットによる簡易検査、マスクの配布、手指のアルコール消毒の実施

奉納行事

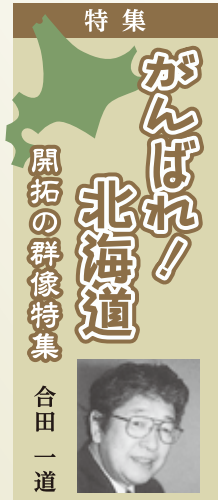
- 野点等 部団体による奉納行事の中止
- 奉納参加者の人数制限
- 奉納時間の短縮
- 混雑を避けるなどの対策の呼びかけ
- マイク等の消毒

境内

- 境内でのマスクの着用などの感染対策のお願い
(露店で提供される飲食物はお持ち帰り下さい)

状況により内容等が変わる場合がございます。最新の情報はこちらHPをご覧ください。
<http://www.hokkaidojingu.or.jp/>





歴史から見えるもの ⑤⑨

稲田騒動で静内に入植 稲田邦植

明治維新の戦いに敗れた多くの武士団が、未開の北海道にやって来ました。そんな



稲田邦植

中で、例外ともいえるのが新政府方につきながら、騒動に巻き込まれ、苦渋の末に新天地を北海道に求めた淡路島州本の稲田家の人たちです。小説や映画のモデルにもなった同家臣団の苦渋の歩みを辿ってみましょう。

稲田家は代々、徳島藩蜂須賀家の家老職で、海峡を隔てた淡路島洲本城代として二万四千五百石を領し、世間からは洲本藩とか稲田藩と呼ばれていました。

ところが明治維新により版籍奉還が行

す。しかも八月二十三日に州本を出航した第四陣の平運丸が暴風雨のため紀州沖で遭難し、八十三人もの死者を出したのです。この船に乗っていたのが小説『お登勢』のヒロイン・お登勢です。

相次ぐ悲惨な事故に邦植は愕然となりますが、家老らと計り、家臣や家族たちを励ましつつ、開墾を続けます。一方、東静内にあつた頓生寺を借りて私塾「益習館」を開き、子供たちの教育に励みました。

翌年は秋田、青森などから建築資材を購入し、不足分は静内川上流から切り出した生木を用いて、アザミ沢、浦和、静内、目名、田原と順番に家屋を建てていきました。



開拓記念碑＝新ひだか町静内目名

われ、録制改革で、稲田家の家臣は徳島藩陪臣とされ、士族より格下の郷付銃卒となり、給与が大幅に減らされます。

稲田家の家臣らは憤然となりました。本藩の徳島藩が公武合体の幕府側に立った時、稲田家は尊皇に加担して支えただけに、分藩独立を主張したのです。

それに激怒した徳島藩の藩士らは明治三年(二八七〇)五月十三日朝、淡路島に乗り込み、洲本城代の稲田邦植の別邸や学問所、屋敷町などを焼き払い、死者十五人の犠牲者を出します。稲田騒動と呼ばれます。

結局、稲田の家臣らは士族と認められま



北邊開拓の礎の碑＝新ひだか町静内目名



開拓者集団上陸地の碑＝新ひだか町静内春立

しかし開墾は思うように進まず、離脱、帰国する人も出ました。心を傷めた邦植は、故郷から家族を呼ぶなど率先して範を示しました。

お陰で入植して四年後の明治八年(二八七五)には二九〇ヘクタールまで増え、二戸平均1.2ヘクタールに達し、生きる目処がつかまりました。こうして命がけの開拓は実を結び、新しい町が出来ていったのです。

邦植はそれを見届けると明治十八年(二八九五)、郷里に引き揚げます。亡くなったのは昭和六年(一九三二)、七十七歳でした。この苦闘を映画化したのが「北の零年」です。



益習館跡の碑＝新ひだか町東静内

したが、淡路島は兵庫県の管轄になり、邦植主従は北海道の静内郡と色丹島の支配を命じられます。

明治四年(二八七二)二月、移住の先発隊は二班に別れて故郷を出発し、第三陣は邦植を中心に二三七戸五四六人が汽船三隻に分乗して出帆、六月九日に北海道の東静内に到着しました。

このあたりは海岸線が延び、背後はうつそうたる密林に覆われていました。二行は季節の違いに戸惑いながら、開拓の根拠地を目名に置き、開墾に着手しました。刀を鋏に持ち替えての仕事は難儀なものでした。

そんな最中の七月、漁場の倉庫から火が出て、まだ荷ほどぎもせず保管していた家財や衣類などすべてを焼失してしまいま

町を巡ると、邦植の屋敷裏跡に壁面レリーフの北邊開拓の礎の碑が建っており、さらに稲田家の祖霊を祭る稲基神社側に開拓記念碑、家臣団の集団上陸地の碑、家臣団が建てた皇祖神社、学問所跡の碑、平運丸遭難者の碑などがあり、開拓の労苦を偲ばせています。



平運丸遭難者慰霊碑＝新ひだか町静内目名

◆プロフィール◆
昭和九年(一九三四)、空知郡上砂川町生まれ。北海道新聞に入社し、道内各地を回る。在職中からノンフィクション作品を発表。『定山坊行方不明の謎』で北海道ノンフィクション大賞を受賞。退職後は札幌大学文化学部講師。著書は『日本史の現場検証』『人間登場―北の歴史を彩る』『大君の刀』など。

街でも注意!

円山周辺のヒグマ

北海道博物館

学芸員 表 溪太



札幌市西区の市街地付近で捕獲された子グマの剥製 (北海道博物館総合展示室)

最近ヒグマが増えたという話をよく聞くようになりました。特に昨年は札幌市内の住宅地での出没が相次いだことは記憶に新しいと思います。その件も含めて、二〇二一年のヒグマによる人身被害は、死亡四名、負傷八名の計十二名と統計を取り始めた昭和三十七年以降で最多となりました。さらに今年の三月末には、円山の北西隣の三角山で冬眠していた子育て中の母グマによって調査員二名が負傷する事件も起こりました。なぜ市街地近くでの出没が増えているのか、

されました。翌年には札幌市を含む石狩西部地域のヒグマは環境省レッドリストで「絶滅の恐れのある地域個体群」に指定されています。

その後、ヒグマの生息地は徐々に広がり始め、ここ数年では捕獲数も毎年九百頭前後となつています。かつての生息数に回復してきたといえるかもしれませんが、人間側の状況は大きく変わっています。札幌市の人口は昭和初期から十倍に増え、街の周辺に広がっていた農地は宅地になっていきます。また、薪や材木として伐採されひらけていた周囲の森が回復したことで、ヒグマが街のすぐ近くまで身を隠したまま近づけるようになりました。その結果、ヒグマが森から一歩でも出ると人口密集地に入り込んでしまうという状況になっていきます。筆者が勤める北海道博物館は札幌市街を挟んで円山の反対側に位置する野幌森林公園にあります。ここでも二〇一九年に七十七年ぶりにヒグマが確認され、住宅地付近にも出没して大きな騒ぎになりました。過去の航空写真を比較してみると木々の密度

過去の記録から振り返ってみましょう。

開拓以前の北海道には、離島を除きほぼ全域にヒグマが生息していました。明治政府が北海道開拓のために置いた開拓使は、人身や家畜の被害が多いことから、一八七七年から報奨金制度を導入してヒグマの捕獲を奨励しました。実際に翌年の一八七八年には、ヒグマの惨劇として有名な、死傷者五名を出した「丘珠事件」が発生しました。この事件は冬眠中のヒグマを捕獲しようとして失敗し、手負いになった個体が逃げ回った末に起こったとされています。実は、この個体が冬眠していたのが当時の円山村であり、当時は円山周辺でもヒグマが冬眠していたことがわかります。

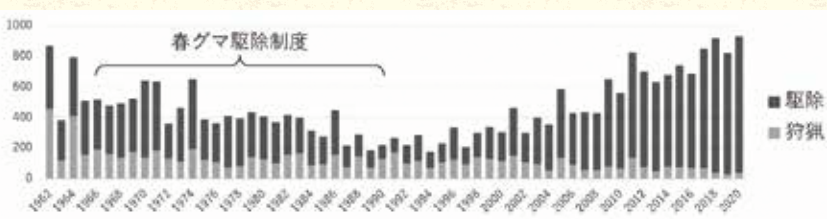
報奨金制度に加えて、開拓によって森林の伐採が進んだこともあってヒグマの出没は減っていききました。円山周辺では一九五二年の藻岩山での捕獲が、過去の記録としては最後となっています。さらに、高度経済成長期の一九六九年、北海道庁は春グマ駆除制度を導入しました。春グマ駆除は、山中でも足跡や姿を確認しやすい残雪期に無



2021年の札幌市内のヒグマ目撃地点 (札幌市HP・国土地理院空中写真より作成)

が濃くなっていること、住宅が森の緑まで迫ってきていることがよくわかります。このように、二〇〇〇年代以降はヒグマが市街地に出没することが度々起きるようになってきました。ヒグマは一歳になると独り立ちしますが、特にオスは新天地を求めて遠くまで移動する傾向があります。そのため、街に迷い込んでくるのは若いオスが多いのですが、近年はメスや親子も目撃されるようになっていきます。街のすぐそばにも定住してきているということで、今後このような状況は続くと思えます。ヒグマは通常、積極的に人を襲うことはありません。しかし、お互いに意図せず接近してしまったことによる出会い頭の事故

防備な冬眠中や冬眠明け直後を狙うことで、山奥も含めてヒグマの撲滅を目指すものでした。ヒグマによる被害は問題となる



ヒグマの捕獲数の推移 (北海道HPより作成)

行動を学習した一部の個体が起こすものが大部分を占めるため、こうした問題グマを駆除するのが近年の対策のセオリーですが、当時はヒグマの根絶を求める声が大きかったようです。この無差別な捕獲によってヒグマの生息域は急速に減少しました。ヒグマの捕獲数の推移を見ると、春グマ駆除の開始以降、年々捕獲数が減っていったのがわかります。そのため、逆にヒグマの存続を危ぶむ声があるようになり、自然保護意識の高まりもあつて春グマ駆除制度は一九九〇年に廃止

は、山菜採りの方などを中心に毎年発生しています。ヒグマの市街地出没の対策としては、住宅付近の公園や緑地などの身を隠すのに都合のいい藪の刈り払いが効果的です。また、クマは学習能力が高く、人の食べ物味を覚えて執着することがあります。このような場合、大きな問題を起こす可能性が高くなりますので、特に森に隣接する地区ではゴミの管理などを徹底することが大切です。

札幌のような二百万人規模の街のすぐ近くで野生のヒグマが生息しているのは、世界的にも珍しく、自然環境が豊かな証拠でもあります。今後、ヒグマとどのように共存していくか、地方だけでなく都市部でも身近な課題として真剣に考えるべき時代になっていきます。



冬眠明けのヒグマの足跡 (札幌市南区にて)

社頭風景

四月～五月

神武天皇祭遙拝

我が国の初代天皇である神武天皇の崩御の日である四月三日、宮中の皇霊殿並びに神武天皇陵に治定される奈良県橿原市の畝傍山東北陵では、毎年その遺業を偲び神武天皇祭が斎行されています。全国の神社においてもこれを遙拝、あるいは祭典が斎行されています。

当宮におきましても当日午前九時より、宮司以下祭員が神門下祓所にて遙拝を行いました。



遙拝詞奏上

島判官慰霊祭

島義勇は開拓判官として、明治天皇の詔により北海道の守護神として祀られることとなった当宮の御祭神である開拓三神の御霊代を、この札幌の地まで奉じ、鎮座地を選定し当宮の礎を築きました。また、札幌の都市計画の基本計画を着想するなど、北海道・札幌の開拓に尽力したことから「北海道開拓の父」と称えられています。

当宮ではその遺徳を偲び、命日にあたる四月十三日に島判官慰霊祭を斎行しています。

また、その偉業を顕彰するべく、毎年開拓判官島義勇顕彰祭を斎行し顕彰の集いを開催致しておりますが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、一昨年、昨年に続き残念ながら本年も中止となりました。

島判官慰霊祭は四月十三日(水)に境内島義勇銅像前にて斎行の予定でしたが、雨天の為参集殿にて、責任役員並び

琉球舞踊奉納



鮮やかな衣装の踊り手たち

四月二十二日(金)午後一時十五分より本殿にて、全国各地の神社などに琉球舞踊を奉納している琉球芸能舞踊団の伊禮末子団長他約三十名により、疫病鎮静を祈念して琉球舞踊が奉納されました。

奉納されたのは祝宴や音楽会などの幕開けに舞う「かぎやで風」、紅型衣装に花笠をかぶり四つ竹を打ち鳴らす「四つ竹」など七演目で、琉球の伝統的な楽器で演奏される中、踊り手たちは沖繩らしい鮮やかな衣装を着け舞を披露していました。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、一度の延期を経て今回ご奉納いただくこととなった為、伊禮末子団長は「北海道神宮の御神前で念願の奉納ができ、大変光栄です」と話していました。

開拓神社杯 少年野球大会 開会式

四月二十四日(日)午後五時三十分、第三十五回北海道神宮末社開拓神社杯少年野球大会の祈願祭並びに開会式が北海道神宮拝殿にて行われました。

開会式では、星野尚夫大会長の挨拶の後、昨年優勝・準優勝の各チームより旗とカップが返還されました。その後、佐藤秀雄実行委員長より大会運営についての説明があり、東区の東グレートキングスのキャプテン大川原莉王君から選手宣誓がありました。コロナ禍により3年ぶりの開催となる本大会は、総勢十八チームにより四ブロックリーグ戦を行い、それに勝った四チームで決勝トーナメントが行われることとなります。



お誠いを受ける子供たち

に職員参列のもと斎行いたしました。この慰霊祭に際し開拓判官島義勇顕彰会会員よりお供えが奉納されました。



祝詞奏上

令和四年 島判官慰霊祭奉納者一覧 (敬称略・順不同)

- 佐賀市市長 坂井英隆
吟醸 肥前杜氏
- 佐賀市議会議長 堤正之
吟醸 肥前杜氏
- 佐賀市議会議員 福井章司
吟醸 肥前杜氏
- 佐賀市議会議員 黒田利人
吟醸 肥前杜氏
- 佐賀県農業協同組合中央会
代表理事 会長 金原壽秀
佐賀米 清美オレシ
- 佐賀県農業協同組合
代表理事 組合長 大島信之
佐賀米 磯野茶
- (有)小笠原商店
代表取締役 藤田 栄
もち米 蜜・塩米 蜜
- サッポロビール(株) 北海道本社
代表 森本 光俊
開拓使麦酒
- 合同会社 豆屋とかち岡女堂本家
代表社員 工場長 鈴木 真智雄
〔北の判官豆〕
- 佐賀県神社庁 庁長 徳久 俊彦
佐嘉農業
- 太良嶽神社 宮司 石井 和明
小城 羊羹
- 川村 宣子 金封
- 松野 哲也 金封
- 星野 尚夫 金封
- 荒 邦弘 金封

昭和祭



悠久の舞

昭和天皇の御生誕の日である四月二十九日(金・祝)午前十時、昭和天皇の御聖徳を景仰する昭和祭を斎行いたしました。

当日は新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、参列を制限したうえで行い、祭典の中では神楽「悠久の舞」を奉奏いたしました。

昭和天皇には摂政の宮であらせられた大正十一年七月十二日、御即位後の昭和十一年十月七日、第十二回全国植樹祭が北海道で開催された昭和三十六年五月二十五日、開道百年の記念式典が開催された昭和四十三年九月二日の四度にわたり当宮を御参拝にられました。

神饌田御田植祭

五月十一日(水)午後一時、東川町の北海道神宮神饌田において第四十四回目の御田植祭を、新型コロナウイルス感染防止の為、参列を制限し関係者のみで斎行いたしました。早朝から北海道農業協同組合中央会、東川町農業協同組合職員の方々により会場が設営され、田長の役を北海道農業協同組合中央会の串田雅樹氏、田長介助役を同中央会の長縄道弘氏、



齋田清祇



神楽奉奏



田植の儀

耕作長の役を東川町農業協同組合の樽井功氏がそれぞれ務め、厳肅裡に祭儀が執り行われました。当日は山々の残雪がくつきりと見えるほどの晴天の下、祭典の中では豊作を祈願して早乙女の田植えに合わせて田植え歌を歌いました。また東川町の有志により結成された神饌田歌合唱団の皆様もマスクを着用の上、高らかに歌声を響かせていました。

五月人形展示

四月二十一日(木)から五月二十二日(日)まで祈祷者控殿において、人形作家・山田裕嗣氏所蔵の江戸時代から昭和までの貴重な五月人形を展示いたしました。



奉賛会だより

〈北海道神宮奉賛会〉

『大祭』並びに『総会』のご案内

五月十四日(土)奉賛会大祭が斎行されました。一昨年、昨年に続き本年も新型コロナウイルス感染拡大防止の為、会員を代表して会長並びに役員が参列し、会員の皆様の家内安全、心身健全、生業繁栄を祈りました。

尚、総会につきましては、既にお知らせいたしました通り書面にて行います。承認書の受付締め切りは

拝礼する岩田会長

五月二十三日(月)となっており、その後集計作業を行います。採択となります。結果につきましては十月発刊予定の北の志づめ二一九号内の奉賛会だよりにてご報告申し上げます。

◆新入会員・協賛者のご紹介

当会へのご入会・ご協賛を頂きまして、まことに有り難うございます。令和四年三月一日から五月十五日までのご入会の方、また会費以外にご協賛頂きました方のご芳名をご報告致します。お名前漏れ等ございましたら、お手数ですが事務局までご連絡下さい。(敬称略・順不同)

新入会員のご紹介

石本 紘之	岡村 克彦	(株)ゴールド・バレー	高橋 カヨ子	畠山 昌代
太田 千晶	岡村 麻美	増田 憲昭	羅田 秀顕	谷 美由貴
鳥井 洋伸	鈴木 昭弘	星 知晃	刈田グリーン株式会社	専務取締役 大塚 貴明
岡垣 惠奈	北田 康	野田 宏		

協賛者のご紹介

◆一万円	大長 記興	(株)北藤電設工業	株式会社シテイプラザプランニング	代表取締役 生方 淳	牧 康浩
◆五千円	太田 秀造	霧多布神社 熊谷 正	刈田グリーン株式会社	代表取締役 刈田 忠昭	木下 市郎
	(株)米山商店	山口 日出志	刈田グリーン株式会社	取締役副社長 刈田 信子	藤井 浩二
			刈田グリーン株式会社	専務取締役 大塚 貴明	水間 公一
					宮地 宏
					新保 皓司
					渡邊 由信
					石本 紘之
					下河原 浩

◆三千円他

下河原 浩